



日本金融経済研究所代表理事／経済アナリスト

# 馬渕 磨理子

Mabuchi Mariko

大阪公立大学客員准教授  
イー・ギャランティ社外取締役  
楽待社外取締役

出身地 滋賀県

学歴 京都大学 公共政策大学院

趣味 ヨガ

ペット ネコ

京都大学公共政策大学院 修士課程を修了。  
トレーダーとして法人のファンド運用を担う。  
その後、金融メディアのシニアアナリストを経て、現在は、  
一般社団法人日本金融経済研究所 代表理事、大阪公立  
大学客員准教授に就任し、企業価値向上の研究を大学と  
共同研究している。

## WORKS

### 主な出演番組

フジテレビLiveNewsα  
TBS「Nスタ」  
TokyoFM ビジトイピ  
かんさい情報ネットten.  
飯田浩司のOK! Cozy up!  
NHK「日曜討論」  
フジテレビ「日曜報道」  
BSフジ「プライムニュース」など



### 執筆



日経マネー、  
東洋経済などで執筆



馬渕磨理子オフィシャルサイト  
<https://mabuchimariko.jp/>



公式Instagram  
<https://www.instagram.com/mabuchimariko/>



馬渕磨理子オフィシャルブログ  
<https://ameblo.jp/mabuchi-mariko/>



馬渕磨理子(日本金融経済研究所)  
<https://x.com/marikomabuchi>



一般社団法人 日本金融経済研究所  
<https://jrice.or.jp/>



馬渕磨理子の株式クラブ  
<https://www.youtube.com/@mabuchi-mariko>

# マネージャーから見た 馬渕 磨理子のパブリックイメージ

番組の空気を壊さず、理解度と信頼感を確実に引き上げる。  
「また呼びたくなる」理由が、コメントに表れるアナリスト。

馬渕磨理子は、経済を「専門家の世界」に閉じ込めず、生活者や働く人の感覚に近い言葉へと翻訳できる経済アナリスト、という印象が定着している。

数字やデータを軸に冷静に語りながらも、難解さや距離感を感じさせない語り口が特徴で、視聴者に「ちゃんと理解できた」という安心感を残す存在。

メディアにおいては、強い主張で目立つ論客ではなく、番組の流れを整え、理解を補強する“安定感のある解説者”。

テロップやナレーションに落としやすいコメントが多く、制作側からは「使いやすく、また呼びたい人材」として信頼されている。

また、女性アナリストとしての柔らかさと、市場分析における客觀性を両立している点は、幅広い層に受け入れられる大きな強み。経済を“難しい話”ではなく、“自分の生活につながる話”として届けられる、現代のニュース番組に欠かせないバランス型の専門家である。



## アピールポイント

### 経済を「生活の言葉」に 翻訳できる解説力

数字や市場動向を並べるだけではなく、それが企業・働き方・家計にどうつながるのかを自然に示せる。視聴者に「理解できた」という実感を残せる点が大きな強み。

### 番組の空気を整える、 冷静で安定した存在感

感情を煽らず、断定しすぎない語り口で、ニュース番組や経済特集のトーンを安定させられる。報道系番組に安心して起用できる希少なアナリスト。

### 現場感のある視点と、 判断材料を示す力

「いま何を見ておくべきか」「どう備えるべきか」といった判断のヒントを現実的な視点で提示できる。視聴後に“行動につながる気づき”を残せる点が評価されている。



馬渕磨理子さんは、経済という少し距離を感じやすいテーマを、自然と私たちの生活の延長に置いて話してくれるアナリストです。落ち着いた語り口で、一つひとつ丁寧に説明してくれるので、「安心して聞いていられる」という印象を持たれる方が多いです。番組や講演の場でも、空気を乱すことなく、むしろ全体をやわらかく整えてくれる存在。いつも安心してお願いできる方だと感じています。

マネージャー